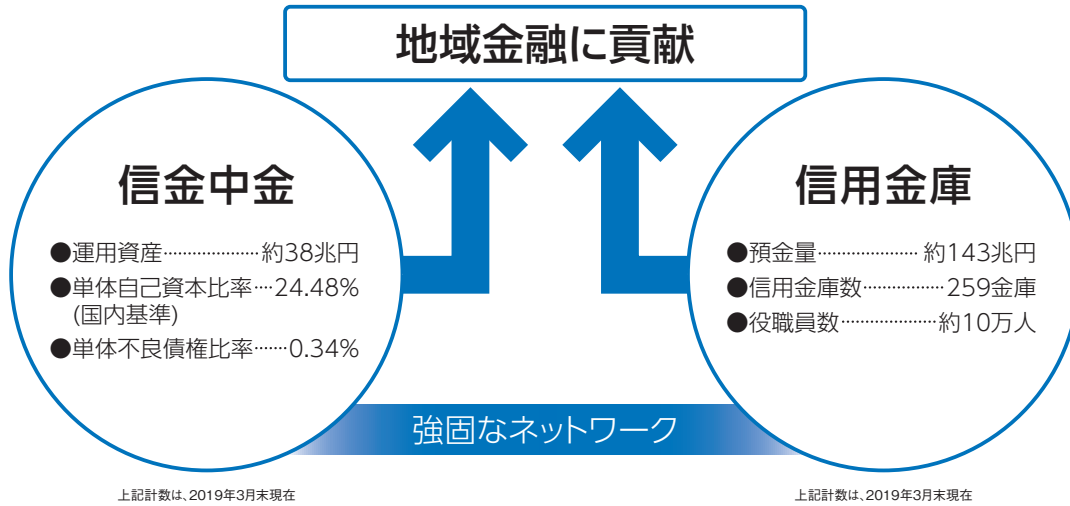


信金中央金庫(信金中金)は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関で、信用金庫の中央金融機関として1950年に設立されました。

信金中金は、「個別金融機関」と「信用金庫のセントラルバンク」という2つの役割を併せ持つ金融機関であり、2019年3月末現在の資金量は、信用金庫から預けられた資金と金融債を発行して調達した資金等を合わせて約33兆円にのぼっています。信金中金は、わが国有数の規模を有する金融機関であり、数少ない金融債発行機関でもあります。



個別金融機関としての役割

[総合的な金融サービスを提供する金融機関]
信金中金グループとして総合的な金融サービスを提供

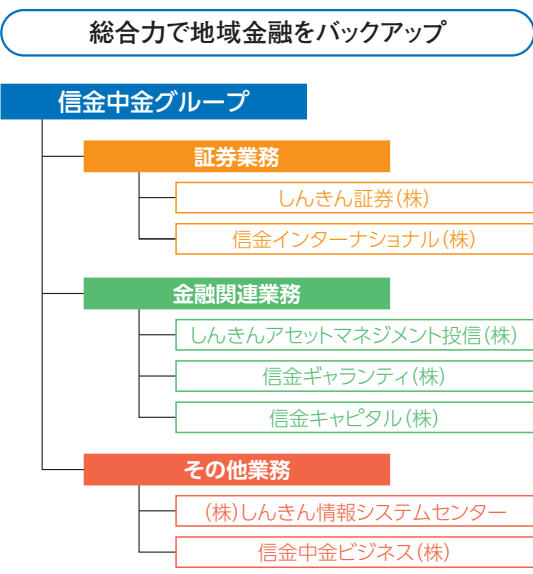
[わが国有数の機関投資家]
約38兆円にのぼる巨大な運用資産

[地域社会に貢献する金融機関]
地公体向け融資・PFI・代理貸付など

信用金庫のセントラルバンクとしての役割

[信用金庫の業務機能の補完]
中小企業金融等のサポート、業界ネットワークを活用した信用金庫取引先支援、市場関連業務や決済業務、人材育成のサポート等

[信用金庫業界の信用力の維持・向上]
経営相談、ALM・リスク管理支援、情報提供等



邦銀トップクラスの格付

格付機関	長期格付
ムーディーズ(Moody's)	A1
S&Pグローバル・レーティング(S&P)	A
格付投資情報センター(R&I)	A+
日本格付研究所(JCR)	AA

2019年4月末現在